

高校の先生方
対象

朝日新聞社 長野総局長が
コツコツ教える

書く力UP↑指導法講座

2020年度より予定されている大学入試改革では、「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」に加え、高校時代の活動やエッセイなども評価対象になり、より多面的・総合的に変わっていきます。論理的思考力が必要なエッセイや小論文の指導は、今後の高校現場において必須になるでしょう。相手に伝わる文章とは何なのか、生徒の書く力を伸ばすにはどうしたらいいのか、現役の朝日新聞社長野総局長がその秘訣を指南します。

国語科や進路指導担当の先生方からのご参加をお待ちしております。

2017 **5.13** 土

14:00 ~ 16:00 (開場 13:30)

JA松本市会館 大会議室(5階)

〒390-0815 長野県松本市深志2丁目1番1号
(JR松本駅より徒歩5分)
TEL 0263-87-7483



14:00 主催者あいさつ

14:05 **第1部** 「大学入試どう変わる?新テストで求められる力とは」
(株式会社進研アド マナビジョン企画部 Between編集長)
中村浩二

14:15 **第2部** 「書く力UP↑指導法講座」
(株式会社朝日新聞社 長野総局長) 藪塚謙一

プロフィール/社会部員としてオウム真理教事件の公判などを取材。東京本社地域報道兼社会部次長、記者教育担当部長、福島総局長、CSR推進部長、教育事業担当補佐などを経て現職。群馬県桐生市出身、1990年入社。

15:45 質疑応答

15:55 閉会のあいさつ

40
名様限定
参加無料

主催 / 日本福祉大学、朝日新聞社 後援 / 長野県教育委員会、ベネッセグループ (株)進研アド

お問い合わせ・申し込み先 / 朝日新聞名古屋本社メディアビジネス部 TEL 052-231-5537(10:00 ~ 17:30、土日祝除く)